

池田市第6次総合計画

地域の特徴と まちづくりの 方向性



1. 池田小学校区	184
2. 細河小学校区	186
3. 秦野小学校区	188
4. 北豊島小学校区	190
5. 呉服小学校区	192
6. 石橋小学校区	194
7. 五月丘小学校区	196
8. 石橋南小学校区	198
9. 緑丘小学校区	200
10. 神田小学校区	202
11. 伏見台小学校区	204

地域の特徴とまちづくりの方向性

本市では、全国初・池田発の地域分権制度を平成 19 年度（2007 年度）より進めています。

この制度は「自分たちのまちは自分たちでつくる」を合言葉に、地域の身近な課題や特色に応じたまちづくりを進めるため、地域で意見や知恵を出し合い、市に対して提案を行っていくものです。各小学校区には、住民の方々による「地域コミュニティ推進協議会」が設立され、小学校区を代表する組織として取り組まれています。

今後、本制度をさらに充実させるためには、地域コミュニティ推進協議会が中長期的なビジョンを持ち、より計画的にまちづくりを進める必要があります。

そこで、市では懇談会を開催し、平成 21 年度（2009 年度）に実施した「まちづくりカルテ[※]」の結果や「住民座談会[※]」で話し合われた結果などを参考に、今後、地域で重点的に取り組んでいくことや地域で主体的に取り組むことなどについて話し合っていました。

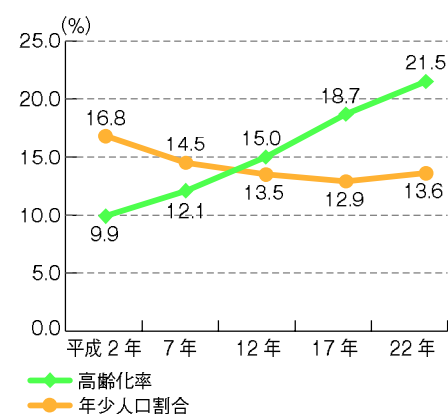
この「地域の特徴とまちづくりの方向性」は、その話し合いを基に、地域コミュニティ推進協議会が中心となって取りまとめたものです。

参考 池田市全体の人口、世帯などの推移

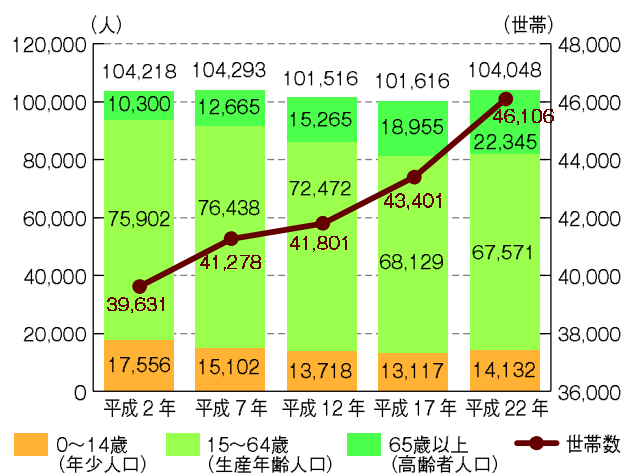
■基礎データ（平成 22 年 4 月現在）

人口	104,048 人
世帯数	46,106 世帯
地域面積	22.09 km ²

高齢化率及び年少人口割合の推移



人口及び世帯の推移



※平成 2 年～ 17 年は国勢調査、平成 22 年には住民基本台帳 4 月 1 日現在

※ まちづくりカルテ

地域の問題や今後地域みんなで協力して行っていくことを整理するため、地域コミュニティ推進協議会が主体となり、各種団体等に対しアンケート形式で実施。

※ 住民座談会

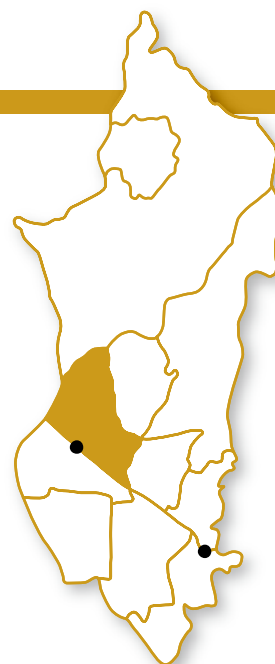
主婦や会社員などの地域住民、PTA・自治会・老人クラブ・子ども会・地区福祉委員会・民生委員などの各種団体など、さまざまな立場の人が企画スタッフとして携わり、住民同士の「出会いの場」、地域の課題を出し合い解決策や提案を「共有する場」、自分たちでできることに取り組む「きっかけづくりの場」として小学校区単位で社会福祉協議会が開催。

1. 池田小学校区

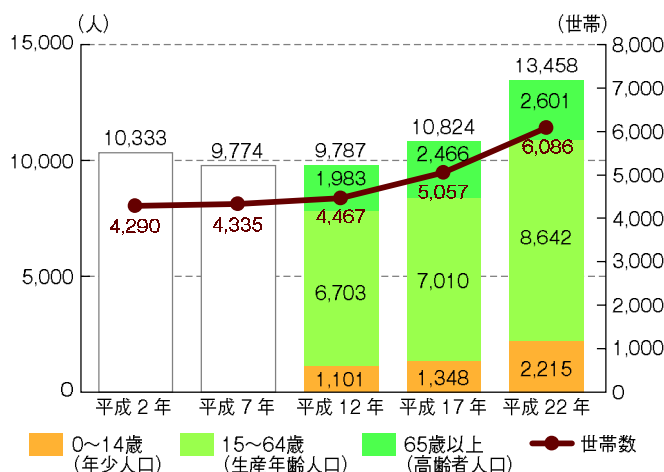
1 地域の基礎データ

■基礎データ（平成22年4月現在）

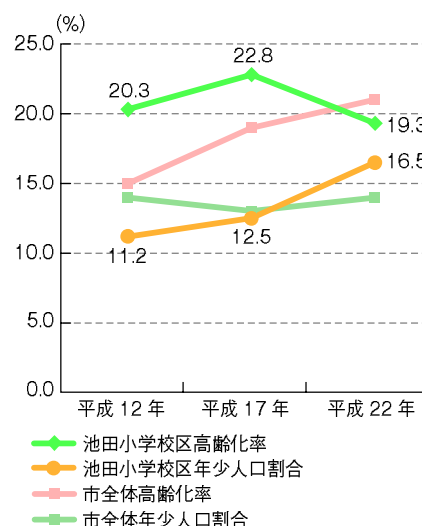
人口	13,458 人（池田市全体の 12.9%）
世帯数	6,086 世帯（池田市全体の 13.2%）
地域面積	1.403 km ² （池田市全体の 6.4%）
交通・地理的条件	阪急池田駅、国道 176・173 号、府道箕面池田線、五月山、猪名川
地区の特性等	がんがら火まつり、駅前商店街、逸翁美術館、阪急池田文庫、五月山公園、池田城跡公園、落語みゅーじあむ、五月山体育館、伊居太神社、民間大型マンション他



人口及び世帯の推移



高齢化率及び年少人口割合の推移



※平成2～17年は国勢調査、平成22年については住民基本台帳4月1日現在
（平成2年および7年の小学校区別・年齢別人口の集計は行われていない）

2 地域の特徴

伸ばしていきたいところ （地域の長所）	解決していきたいところ （地域の課題）
・五月山や猪名川などがあり自然環境に恵まれている ・公共機関が集まっている ・歴史的資産や文化施設が多くある ・交通の便が良い ・がんがら火など、市民が誇れる伝統行事がある	・住民同士の一体感が失われつつある ・地域活動などへの参加者が減少している ・坂が多く、道路幅が狭い

3 みんなでつくる将来のまちのイメージ

地域の特徴やまちづくりの課題をふまえ、私たちは、次のような将来の池田地域の姿をめざします

地域活動と観光でにぎわう 交流のまち池田

地域活動や交流が盛んで、
よろこびと感動があふれる快適なまち

4 まちづくりの方向

地域交流を盛んにしてにぎわいのあるまちをつくらう！

- ・行事や地域活動を積極的に行い、参加する住民の輪を広げよう
- ・多様な広報手段を利用して、行事や地域活動を幅広くPRしていこう
- ・古くから居住している住民と、新しく暮らし始めた住民との間の交流を深めよう

地域の資源を生かした居住者も来訪者も過ごしやすいまちにしよう！

- ・五月山や歴史的資産、各種ミュージアムを回廊として結び、駐車場なども整備して、観光客を呼び込もう
- ・商店街を、生活に便利な買い物スポットで、かつ観光客が楽しめるストリートとして活性化しよう
- ・ゴミのポイ捨てや放置自転車をなくし、バリアフリーで快適なまちをつくらう
- ・ごみの減量化や3Rの推進、省エネの取り組みやまちの緑化を進めて、地球環境や自然環境に配慮した人にやさしいまちをつくらう

子どもたちがのびのびと成長できるまちをつくらう！

- ・登下校時に、住民と子どもが挨拶を交わし、子どもたちを笑顔で見守れる体制をつくらう
- ・お年寄りが子どもたちに地域の歴史や社会のルールを教えるなど、世代間交流を活発にしよう
- ・子どもたちが安心して通行できる歩道空間をつくらう
- ・「絵本の館」を子どもたちの豊かな将来性を育む拠点として活用しよう

自主防災組織を中心として自分たちのまちは自分たちで守ろう！

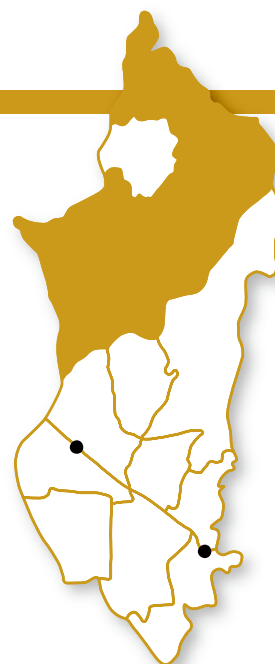
- ・自主防災組織を充実し、日頃の訓練活動などを通して安全意識の向上を図ろう
- ・お年寄りや障がい者などに対する災害時の救護体制を確立しよう

2. 細河小学校区

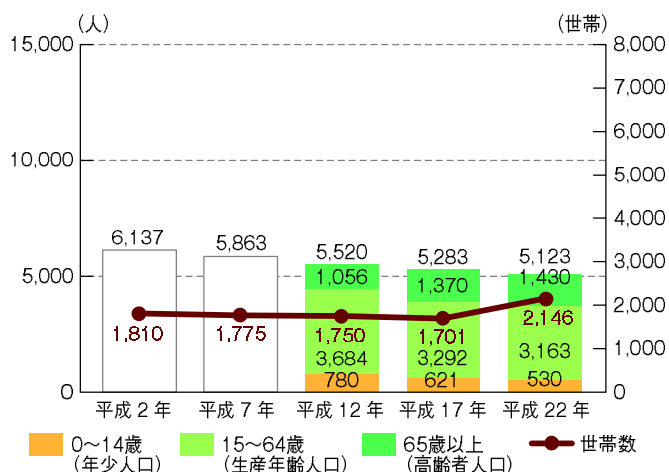
1 地域の基礎データ

■基礎データ（平成22年4月現在）

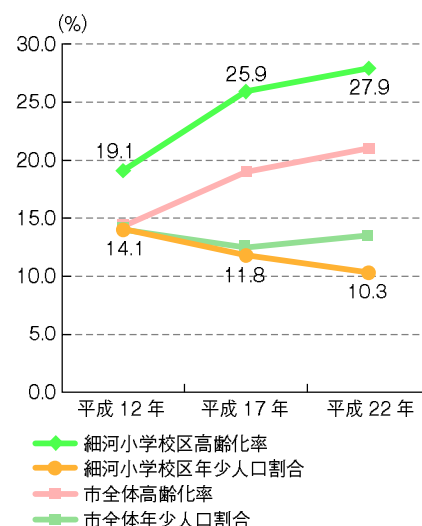
人口	5,123 人（池田市全体の 4.9%）
世帯数	2,146 世帯（池田市全体の 4.7%）
地域面積	8.263 km ² （池田市全体の 37.4%）
交通・地理的条件	阪神高速木部IC、国道 173・423 号、五月山、猪名川、余野川
地区の特性等	久安寺、伏尾温泉、細川神社、慈恩寺、能勢街道、余野街道、人権文化交流センター、児童館、細河みどりの郷、植木産地他



人口及び世帯の推移



高齢化率及び年少人口割合の推移



※平成2～17年は国勢調査、平成22年については住民基本台帳4月1日現在
（平成2年および7年の小学校区別・年齢別人口の集計は行われていない）

2 地域の特徴

伸ばしていきたいところ （地域の長所）	解決していきたいところ （地域の課題）
・日本有数の植木の産地として全国的に知られている ・有名なお寺や神社など歴史的遺産がある ・自然が豊かで環境に恵まれている ・まつりなど、地域活動が盛んである ・近所同士が親しく、子ども達も見守られている	・人口が減少している ・市街化調整地域のため、商店などが少ない ・旧来のままの体制が残っている ・若者の転出が目立っている ・公園など人が集まるところが少ない ・災害時の避難路が狭い ・医療機関が少ない

3 みんなでつくる将来のまちのイメージ

地域の特徴やまちづくりの課題をふまえ、私たちは、次のような将来の細河地域の姿をめざします

豊かな自然と交流でにぎわう 庭園のまち細河

地場産業と自然を生かした
観光と生活空間が共存するまち

4 まちづくりの方向

自然や歴史資産を生かしたオンリー1のまちにしよう！

- ・自然や歴史資産などを結ぶ散策ルートを整備し、観光客を呼び込もう
- ・地場製品の紹介や即売会などで、地域をPRしよう
- ・地域特有（植木、ホタルなど）のものを多くの人に体験してもらおう
- ・観光まちづくり計画を策定しよう
- ・「細河みどりの郷案内所」を拠点に、地域住民同士の交流、地域住民と観光客との交流を活発化しよう

生産農地と土地活用の調和で地域力をアップしよう！

- ・伝統ある植木栽培など地場産業を地域全体で支えて、活力ある地域をつくろう
- ・農地と宅地などが共存する理想的なまちづくりを関係者が集まって可能なところから進めていこう
- ・新たなまちづくりで、少子高齢化に歯止めをかけて、世代間ギャップを解消しよう
- ・地域の施設整備などにも協働で取り組み、ぬくもりのあるまちを築こう

安全・安心に暮らせる笑顔あふれるまちにしよう！

- ・お年寄りへの声掛けや配食サービスなどで、お年寄りを地域みんなで支えあうまちにしよう
- ・植木等にやさしい防犯灯（ブルーライト）の設置で安全で安心なまちをつくろう
- ・子どもを大切にする楽しいまちにしよう

若い人が定住可能な活気あふれるまちにしよう！

- ・伝統ある植木産業を引継ぐため、若者が住みたいと思えるまちにしよう
- ・地球環境にやさしい植木を広くPRし、関係団体などの理解と協力を得よう

3. 秦野小学校区

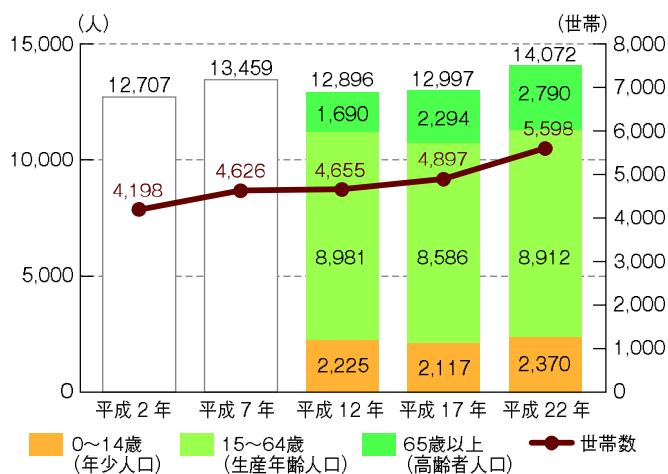
1 地域の基礎データ

■基礎データ（平成22年4月現在）

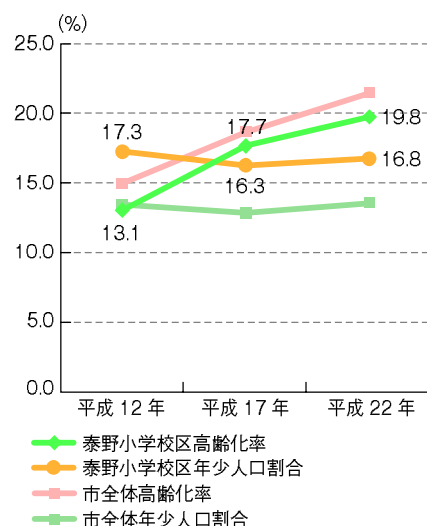
人口	14,072 人（池田市全体の 13.5%）
世帯数	5,598 世帯（池田市全体の 12.1%）
地域面積	3.589 km ² （池田市全体の 16.2%）
交通・地理的条件	府道箕面池田線、五月山、石澄川
地区の特性等	畑天満宮秋まつり、仏日寺、石澄の滝、箕面勝尾寺道、旧梅林・みかん園、渋谷高校他



人口及び世帯の推移



高齢化率及び年少人口割合の推移



※平成2～17年は国勢調査、平成22年については住民基本台帳4月1日現在
（平成2年および7年の小学校区別・年齢別人口の集計は行われていない）

2 地域の特徴

伸ばしていきたいところ （地域の長所）	解決していきたいところ （地域の課題）
・祭りなどの伝統行事や地域の行事が盛ん ・地域住民のコミュニケーションが良い ・小・中学校と地域の繋がりが強い ・子どもが多く活気がある ・原野林、農地が点在し、自然が残っている ・静かで住みやすい ・空気のきれいな静かで住みやすい町 ・山裾の高台、緑ゆたかで見晴らしが良い ・扇状地で南斜面、日当たり、風通しが良い ・治安が良く、犯罪、災害が少ない	・各種団体への協力者の偏りなどがみられ、地域行事への参加者が減少している ・道路や溝の整備、河川の改修が遅れている ・自転車のマナーが悪い

3 みんなでつくる将来のまちのイメージ

地域の特徴やまちづくりの課題をふまえ、私たちは、次のような将来の秦野地域の姿をめざします

みんなが気軽に挨拶をかわし まち全体が芸術にあふれるまち秦野

地域活動を通じた住民同士の交流が盛んで、
住んで良かったと実感できるまち

4 まちづくりの方向

地域活動を活発にし、住民同士の交流が豊かなまちをつくらう！

- ・魅力ある内容と積極的な PR で、地域行事やイベントなどへの参加者を増やそう
- ・高齢者と子どもたちが気軽に交流する機会をつくろう
- ・生涯学習や文化活動等に参加して、心豊かな生活をおくろう
- ・コミュニティギャラリーを活用して互いの成果を発表し、芸術を深めよう

みんなが気持ちよいあいさつをかわす、元気なまちをつくらう！

- ・子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に挨拶をかわす明るいまちにしよう
- ・みんなが自分たちの住む地域に関心を持ち、まちづくりに積極的に参加しよう
- ・困った時にはお互いに助け合えるまちにしよう

安心・安全なまちをみんなでつくらう！

- ・自主防災組織を拡充し、ひとり暮らし高齢者をサポートしよう
- ・住民間のコミュニケーションを活発にして、みんなで災害に強いまちをつくらう
- ・街路灯の設置や防犯パトロールを通じて、犯罪等の心配がない安全・安心なまちにしよう
- ・交通ルール、交通マナーを守り、安心して暮らせるまちにしよう

豊かな自然を残し清潔で美しいまちをつくらう！

- ・環境への意識を高め、美化活動などを通じて、清潔できれいなまちにしよう
- ・五月山などの身近な自然についてみんなで学び、地域を大切にすることを養おう
- ・子ども達の成長を大切にする、美しいまちなみをつくらう

4. 北豊島小学校区

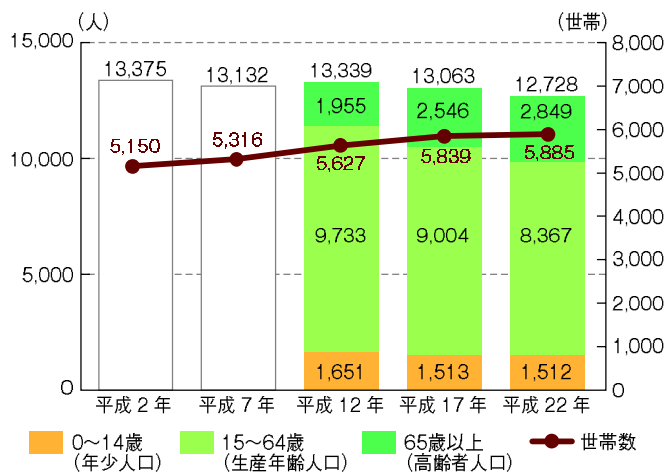
1 地域の基礎データ

■基礎データ（平成22年4月現在）

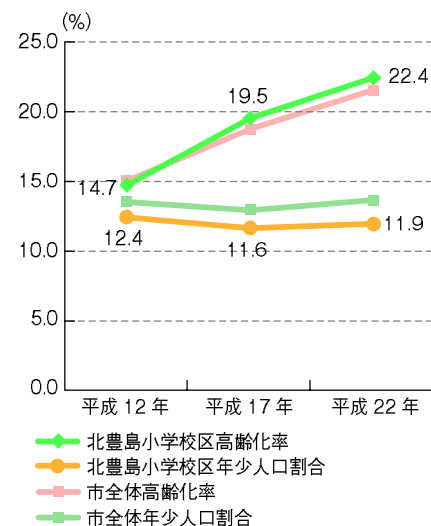
人口	12,728 人（池田市全体の 12.2%）
世帯数	5,885 世帯（池田市全体の 12.8%）
地域面積	1.558 km ² （池田市全体の 7.1%）
交通・地理的条件	中国自動車道池田 IC、国道 171 号、箕面川
地区の特性等	伝承・弁慶の泉、春團治の碑、市民文化会館、カルチャープラザ、園芸高校、宣真高校、きたてしまプラザ他



人口及び世帯の推移



高齢化率及び年少人口割合の推移



※平成2～17年は国勢調査、平成22年については住民基本台帳4月1日現在
（平成2年および7年の小学校区別・年齢別人口の集計は行われていない）

2 地域の特徴

伸ばしていきたいところ （地域の長所）	解決していきたいところ （地域の課題）
・地域内の行事や活動の機会が多く、人の繋がりが強く一体感がある ・交通の便が良い ・買い物で暮らしやすい ・生活環境が良い	・公園が少なく道路が狭い ・幹線道路等が地域を分断しているため、コミュニケーションがとりづらい ・子ども達の安全な遊び場が不足している

3 みんなでつくる将来のまちのイメージ

地域の特徴やまちづくりの課題をふまえ、私たちは、次のような将来の北豊島地域の姿をめざします

すべての人が住みよくふれあいで築く 生きがいのあるまち北豊島

子どもからお年寄りまですべての人が安心し、
気軽に交流し、生きがいを感じながら暮らすまち

4 まちづくりの方向

安心して暮らせる安全なまちをつくらう！

- ・自主防災組織をつくり災害時の対応に備えよう
- ・非常時の避難マニュアルをつくり、防災意識を高めよう
- ・防犯パトロール、街路灯の整備などにより、安心して暮らせるまちをつくらう

子どもからお年寄りまで気軽に交流できるまちをつくらう！

- ・きたてしまプラザや豊島北2丁目公園、バスケットコートのある豊島東公園を拠点に、子どもからお年寄りまでが気軽に集い、交流できるまちをつくらう
- ・地域の祭りや行事、イベントを充実させて、多くの人が参加し、交流するまちにしよう

誰もが生きがいをもって暮らすまちをつくらう！

- ・各種ボランティアの講師等により、多彩な文化活動やスポーツ活動の教室を充実させて、生きがいをもって暮らすまちをつくらう
- ・学んだことを発表する場、活かす場を作り、活動の輪を広げていこう

花と緑を育むまちをつくらう！

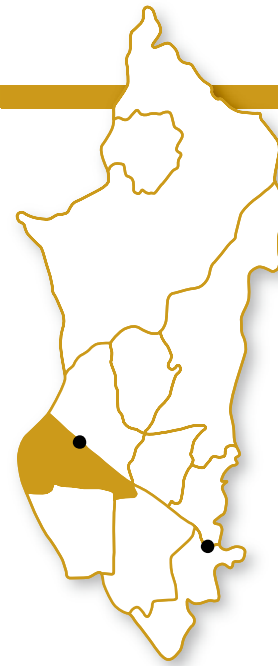
- ・園芸教室などを通じて、各家庭で花の栽培やガーデニングを楽しみ、花と緑を育むまちをつくらう
- ・緑化活動、清掃活動などを行うことで、清潔で美しいまちにしよう

5. 呉服小学校区

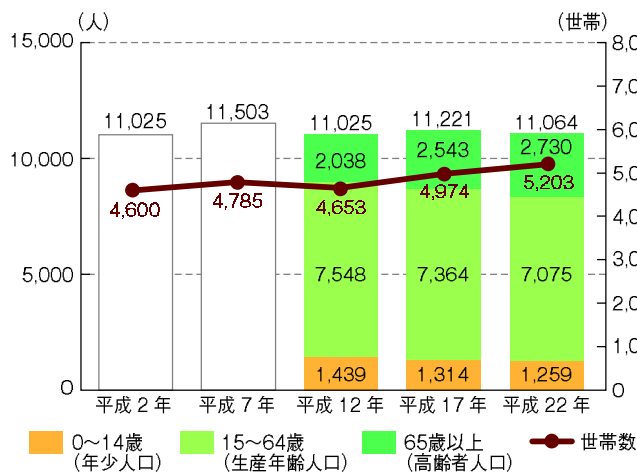
1 地域の基礎データ

■基礎データ（平成22年4月現在）

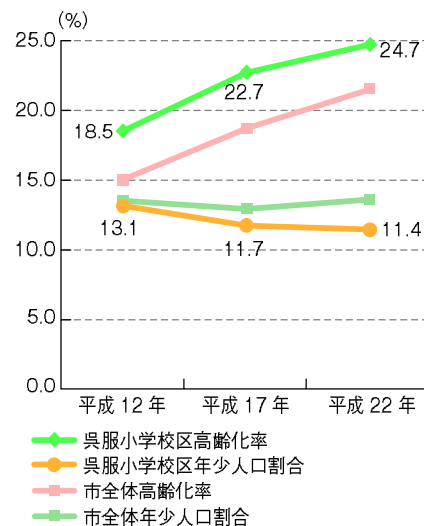
人口	11,064人（池田市全体の10.6%）
世帯数	5,203世帯（池田市全体の11.3%）
地域面積	1.164km ² （池田市全体の5.3%）
交通・地理的条件	阪急池田駅、国道176号、府道伊丹池田線、猪名川
地区の特性等	呉服神社、染殿井、室町住宅、猪名川花火大会、インスタントラーメン発明記念館、猪名川運動公園、URアルビス池田、ダイハツ他



人口及び世帯の推移



高齢化率及び年少人口割合の推移



※平成2～17年は国勢調査、平成22年については住民基本台帳4月1日現在
（平成2年及び7年の小学校区別・年齢別人口の集計は行われていない）

2 地域の特徴

伸ばしていきたいところ （地域の長所）	解決していきたいところ （地域の課題）
- 駅に近く、電車やバスなど交通の便が良く、買物にも便利である - 地域に地元密着型の店が多くある - 配食サービスや小学生との交流、ふれあいコンサートなどの取り組みが活発である	- 自治会や子ども会、婦人会などの加入者が減少している - 少子高齢化などにより、各種団体の活動が低下してきている

3 みんなでつくる将来のまちのイメージ

地域の特徴やまちづくりの課題をふまえ、私たちは、次のような将来の呉服地域の姿をめざします

誰もが地域に誇りと愛着を持ち、 みんなで支え合うまち呉服

地域に暮らす誰もが呉服の歴史や文化に誇りを持ち、
ふるさとを愛し、住民同士で支え合うまち

4 まちづくりの方向

住民の交流が盛んで、いきいきと暮らせるまちをつくらう！

- ・新しく引っ越してきた人たちも含め、盆踊り、市民レクリエーション大会などに気軽に参加できる地域にしよう
- ・花いっぱいプロジェクトやくれはまつりなどを通じて、みんなで地域の交流を深めよう
- ・相互扶助の気持ちを忘れず、住民同士で支え合うまちにしよう

子どもたちが安全に暮らせるまちをつくらう！

- ・登下校時の見守り隊や青パト隊、防犯・防災マップづくりなどによって、子どもたちが安全に過ごせるまちをつくらう
- ・子育て家庭、地域、学校のつながりを密にし、地域で子どもを育てるまちにしよう
- ・子どもからお年寄りまで気軽に声をかけあい、子どもたちが安心して遊べるまちにしよう

地域に誇りと愛着を持てるまちにしよう！

- ・池田市の起源の象徴となる呉服神社など、住民一人ひとりが呉服地域の歴史や文化に関心を持ち、地域に誇りと愛着を持てるまちにしよう
- ・歴史ある室町住宅の住民憲章を学び、住民が主体となったまちづくりを広めよう

商業、歴史・文化、住宅が共存し、多くの人が訪れるまちにしよう！

- ・駅南の商業圏と住宅地が互いに調和のとれたまち並みにしよう
- ・歴史・文化資源や商業施設も含めたまち全体でのイベントを実施するなど、多くの人が訪れ、満足していただくまちにしよう